

平成30年10月19日（金）
にぎたつ会館

まず、先般の「7月豪雨」によりお亡くなりになられた方々に心からお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

県教育委員会では、復旧に向けた作業と被災された方々の心のケアに、全力で取り組んでおりますが、今後とも、関係機関と力を合わせて、様々な課題に対応してまいる所存です。

本日は、大変御多用の中を、県立学校はもとより、私立学校からも学校長の皆様に御出席いただき、誠にありがとうございます。

また、皆様方には、日頃から、愛媛の未来を担う人材の育成に御尽力いただいておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、県教育委員会では、「愛媛県教育振興に関する大綱」における振興方針を踏まえ、毎年度、教育基本方針・重点施策を策定しています。

平成30年度におきましては、変化の激しい社会の中で、子どもたちの「生きる力」を育むため、確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育を推進するほか、安全・安心な教育環境の整備、特別支援教育の充実など8つの基本方針を定め、児童・生徒の学力の向上、地域を担う人材の育成、教育の情報化の推進など、78の重点施策を掲げて、本県教育の充実に取り組んでいるところです。

こうした取組が実を結ぶためには、行政をはじめ、学校や保護者、地域の皆様に御参画いただき、社会総掛かりで次代を担う子どもたちの成長を支援していくことが重要であると考えております。

そこで、この場をお借りしまして、本県教育の課題を踏まえ、校長先生方に、いくつかお願いを申し上げたいと思います。

まず、1つ目は、「地域と連携した学校の魅力化」についてです。

平成30年3月に告示された新学習指導要領では、今後到来する人口減少社会や先端技術により劇的に変化した社会「Society 5.0」といわれる社会構造等の変化を見据え、より具体的な学校改革を、社会に開かれた教育課程を通して推進することが求められています。各校におきましても、新しいコースの設置や総合的な学習の時間の充実、全国募集の導入など、創意工夫ある取組を通して、学力向上や志願者の確保、地域を担う人材の育成など、様々な教育課題に取り組まれていると承知しておりますが、今後は、そうした取組を実施するにあたり、地域の人的・物的資源を一層活用するなど、学校が目指す教育目標を、社会と共有・連携しながら実現していただきますようお願いいたします。

次に、2つ目は、「確かな学力を育てる教育の推進」についてです。

御承知のとおり、高校教育の改革は、学力を多面的・総合的に評価する入試への転換を図る「大学入学者選抜改革」と一体化して進められています。県教育委員会では、これらの教育改革の柱となっている「主体的・対話的で深い学び」いわゆるアクティブ・ラーニングの視点から、学びの改善に関する実践研究を行うとともに、電子黒板等のICT環境の整備を進め、子どもたちの「思考力・判断力・表現力等」の資質・能力の育成を図っているところです。さらに、義務教育課と高校教育課が連携して、小・中・高の一貫した英語教育の充実に努めるなど、グローバル社会を生き抜くための確かな学力の向上に取り組んでいます。

また、今年、県では「漫画版 君たちはどう生きるか」の表紙絵を使った啓発ポスターを作成し、「えひめジョブチャレンジU-15事業」等について県民への周知に努めているところです。2月には、昨年度に引き続き、中学生が、5日間の職場体験学習の成果発表を行うとともに、「えひめスーパーハイスクールコンソーシアム」を同時開催し、SGH、SSH、SPHの各事業における研究や専門学科における研究、地域活性化に取り組む学校の実践などの成果を、中学生やその保護者に伝えることとしています。

各校におかれましても、これらの機会を捉え、学校の魅力発信に努めていただきますようお願いいたします。

3つ目は、「学校における働き方改革の推進」についてです。

先にお願ひした取組は、教職員の皆様が充実して生き生きと働くことができる職場環境において実現されるものであります。各校で、校務支援システムを積極的に活用し、業務改善に努めるとともに、日頃からの面接や声掛け等によって、一人一人の教職員の働き方に配慮した、働きやすい職場づくりに注力いただくようお願いいたします。

最後になりますが、本日の研究協議会では、講演や研究協議、情報交換等を通して、管理職にとって必要とされる総合マネジメント力の強化を図るとともに、新しい時代にふさわしい学校経営の在り方について研究を深めていただき、引き続き、地域に愛され、信頼される学校づくりに、御尽力いただきますようお願いいたします。修学旅行・文化祭など、慌ただしい日々をお過ごしになっていると存じますが、本日の研究協議会が実り多いものとなりますことを祈念いたしまして、挨拶いたします。